

# 大島区地域協議会だより

35号

令和3年3月発行 発行：大島区地域協議会 編集：編集委員会&協議会事務局  
事務局：大島区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL 025-594-3101

## 上越市地域活動支援事業

### 令和2年度大島区採択事業の成果発表

3月12日（金）の午後6時から大島就業改善センターにおいて、令和2年度の採択事業成果発表会を開催しました。6事業の内容をお知らせします。

#### 伝統行事伝承事業（田麦町内会 会長 山岸健二）

**概要：**年々減少していく、賑わいや交流の場である「祭り」が途絶えぬよう地域住民の交流や士気を保つことを目的とする。

- (1)支柱（8か所）設置工事
- (2)電飾等備品購入

**成果：**支柱の設置及び劣化した電飾等の更新は計画どおり進めたが、コロナ渦の下では行事開催は中止せざるを得なかった。伝統行事や交流の場の必要性を役員及び地域住民が再認識できたため、継続・伝承に努めていく。

購入した祭りの電飾など



祭りの再開が待ち遠しい

#### 旭地区PR事業（旭地区協議会 会長 小山章喜）

旭オリジナルてぬぐい



イベントの際にお揃いで着用すると締まりますね

**概要：**市内外のより多くの方が地域の魅力を知り、訪れて、地域住民の活力向上と地域活性化を図ることを目的とする。

- (1)産地シール作成
- (2)旭てぬぐい作成
- (3)「生活記録」の作成

**成果：**「旭」の認知を高めるため、産地シール、お揃いのてぬぐいを作成したほか、地域のPR動画を白井地域おこし協力隊と協力して作成できた。地域住民が資源や魅力を再認識できたほか、多くの方が興味を持つよう情報を発信する。

#### 薬師岳登山道整備及びPR事業（細越平生会 会長 高橋雄一郎）

**概要：**古くからの地域の象徴である薬師岳の魅力を再発掘するほか“地域の宝”としての創出を目指すことを目的とする。


- (1)保全活動
- (2)PR活動
- (3)今後の研究活動など


**成果：**埋もれていた地域資源と魅力を再発掘し、市の地域の宝に認定された。また、事業に取り組むなかで様々な反響があり、イベントの出展依頼や十日町市の星峠で活動する団体との交流もでき、取り組みの広がりもできた。


YouTube 細越平生会で検索



いっぱいアップしています  
チャンネル登録しましょう

<b>「仁上ホテルの軌跡」記録・伝承事業</b> （仁上町内会 会長 上野元治）	
<p>これまでの歩みを記録</p>  <p>どなたでも視聴できます お声掛けください</p>	<p><b>概要：</b> イベント中止を契機に、これまでの歩みや記録を整理しデータとして記録することで、後世に伝えることを目的とする。</p> <p>(1) ホテルや地域の写真・動画撮影 (2) 写真・動画を用いた映像制作</p> <p><b>成果：</b> ホテルの写真だけでなく、飛翔する動画や地域の風景、環境保全など、これまで周知されなかった取組も記録に収めることができた。区外への周知等には至らなかったが、会員一人ひとりが地域の宝として、ホテルの保護育成と環境保全に努める。</p>

<b>大島区魅力発見PR事業</b> （大島まちづくり振興会 会長 本山信治）	
<p><b>概要：</b> ホームページを構築し、当団体の活動やイベント情報に加え、各種団体とリンクさせながら発信力を高めることを目的とする。</p> <p>(1) 景観・いきいき写真コンクールの開催 (2) ホームページ作成 (URL: hotaru-ooshima.com)</p> <p><b>成果：</b> コンクールには、予想を上回る多くの作品が寄せられ、地域の魅力のPRと市民参加型のホームページが構築できた。今後は当振興会の活動紹介と合わせ、他団体との連携を図りながらホームページの更新を行い、様々な情報発信を積極的に行う。</p>	<p style="text-align: center;">写真コンクールの展示</p>  <p>展示作品を楽しみ、地域の魅力を感じていました</p>

<b>交流空間創出事業</b> （光里の環 代表 上野元治）	
<p>パースづくりの様子</p>  <p>リノベーションやイベント等のディスカッション</p>	<p><b>概要：</b> 滞在場所がなく地域住民との交流が図られていないため、試験的な取り組みを行い検証することを目的とする。</p> <p>(1) 交流促進とPRの資機材整備 (2) イメージ画像の作成・共有と経費把握</p> <p><b>成果：</b> 誰もがくつろげて、自身も楽しめる場をイメージしつつパースを作成したものの、区内に限らずより多くの方と利活用を共に考えることに至らなかった。今後は地域の活動拠点とするほか、様々なイベント等で活用する。</p>

<b>～感想（代表）～</b>	
<p>会長：丸田新一</p> <p>2年ぶりの成果発表会で特に感じたことは、コロナ渦の中においてもそれぞれの団体が大変な努力を重ね実践されたことです。さらに若者達が協力し合い、事業を通じて地域外の団体との交流を深めるなどの活躍が素晴らしいと感じたところです。</p> <p>発表された皆様の繁栄とこれからの事業の発展に期待しています。</p>	<p>副会長：武田昌午</p> <p>令和2年度地域活動支援事業に各地区の6事業が採択され実施されました。</p> <p>新型コロナウイルスの影響で活動が取り組みにくいなか、地域の伝統行事やPR活動など、地域や活動団体が一丸となり活動が実施され、地域の活性化に繋がる成果も生まれ非常に良かったと感じています。</p>